

# 総務委員会事業計画

総務委員会 委員長 細田 貴穂子

1 倉吉青年会議所は、創設から現在に至るまで先輩諸氏からの伝統や歴史を受け継ぎ、こ  
2 の地域の為に高い志を持って様々な運動を行ってきました。しかし、会員数の減少により  
3 この会の魅力の一つでもある、多方面へのネットワークが薄れつつあります。この地域に  
4 幅広いコネクションを持ち、我々の運動を拡大していく為にも、この会の枠にとどまら  
5 ず、多方面への繋がりを求めることが必要です。そして、我々も運動を発信する中で、組  
6 織の一員としての自覚を持ち、様々な方に支えられて活動できている事に感謝しながら、  
7 会員一人一人が成長し、青年会議所の価値を高めていかななくてはなりません。

8 まずは、私たちの運動内容をより多くの方へ理解していただく為に、SNSの有効利用を  
9 図り、地域の方や各諸団体へ向けて、事業の告知・報告等の情報をFacebook、ホーム  
10 ページ等を活用して対外へ発信する事で、倉吉青年会議所の魅力を一人でも多くの方々  
11 に伝播でき、地域との繋がりを強める広報活動をしていきます。そして、1月・8月の総会  
12 例会、11月の臨時総会・創立記念例会では、厳粛且つ規律ある運営を行い、先輩方や来賓  
13 の方々をお迎えします。また、5月の例会事業では、講師を招きマナー研修を行い、ドレス  
14 コードの徹底や、基本的な所作、マナー等の理解を深めると共に、組織能力を磨き、品格・  
15 規律のある団体としての価値を高めます。さらに、会員家族に対して、感謝の意を込めて、  
16 12月の家族親睦会を実施し、会員・家族間での親睦を深めてもらう中で、我々が行ってい  
17 る運動等を報告する事で、会員家族の皆様が青年会議所の魅力を感じていただくと共に、理  
18 解を深めていただきます。そして、地域他団体と様々な情報交換が出来る機会を設けます。

19 この地域で、多方面への親交を深める事は、将来、我々が様々な事業を展開していく為の  
20 ネットワークの確立に繋がります。その中で、我々が何事にも一生懸命に取り組む事こそ  
21 が、様々な人々の心を動かし、この地域との繋がりを強め、個々の成長へと結びつきます。  
22 そして、個人の成長が組織の価値をより高め、次代へと繋がっていくことが出来ます。

## 23 <事業計画>

- 24 1. 総会・理事会・例会運営に関する事項
- 25 2. ホームページ、SNS等による情報発信に関する事項
- 26 3. 会員間の交流に関する事項
- 27